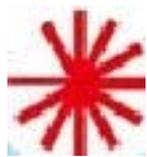


2016<sup>10</sup>月



# 原水協通信

日本原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

## ヒバクシャ国際署名を豊かに

### 各地で「国際核兵器廃絶デー」

九月二十六日は、「国際核兵器廃絶デー」。世界の仲間と連帯し、第三回目となる国際行動日です。大阪府下でも各地で豊かに取り組まれ、大阪原水協本部でも上本町・近鉄百貨店前で九団体・十四名の参加で署名宣伝行動が行われました。「ヒバクシャ国際署名」が意気高く訴えられました。

「核兵器のない世界」

～大きな前進

兵器廃絶デーとしよう

にぎやかに署名宣伝

九団体で

この日は、2014年と提案され、世界で取り組まれていきます。現在のハイレベル会合が開かれ、非同盟諸国代表から「九月

兵器廃絶デー」として、国際核兵器廃絶デーとしよう

参加したのは、大阪労働、自治労連、非核の会、大阪平和、安保放棄、ALA、新婦人、歯科保険医、原水協の九団体でした。初めて参加された歯科医師の中西幹夫さんは、「ヒバクシャ国際署名

の大きな前進となった取り組みです。

笑顔を寄せてくれました。大阪でもこんな笑顔で署名をしてください。大阪でもこんな笑顔で署名をしてください。大阪でもこんな笑顔で署名をしてください。

を訴えるのは初めてですので、勇気が要ります。それでも署名をしてもらおうと、うれしいですね」の感想が寄せられました。

「世界のヒバクシャの訴えですか」

「この署名は、アメリカやメキシコなどの世界のヒバクシャが訴えているんですか」の質問が。

「はい、そうです。2020年までに世界で数億を集めて、核兵器禁止条約を核保有国にも結ばせていく署名なんです」の答えに、ニッコリ。福島県から自主避難をして、大阪で生活をしているという女性は、「福島のことをもっとみなさんに知ってほしいです」と訴えられました。

広島県から来られたご夫婦も署名に応じてくれました。「大阪でもこんなに頑張ってくれているのを見て、うれしくなります」と、千円札のキャンペーンを寄せてくれました。多くの皆さんと対話ができ、署名宣伝行動でした。



九月十七日、十八日の二日間、東京・日本原水協で常任理事会が開催され、大阪原水協から岩田理事長が出席しました。安井 日本原水協第316回常任理事会

### ヒバクシャ国際署名を全力で

九月十七日、十八日の二日間、東京・日本原水協で常任理事会が開催され、大阪原水協から岩田理事長が出席しました。安井 日本原水協第316回常任理事会

論では各県から、広範な団体との共同でどう署名をすすめていくのか、多くの意見が出され、活発な討論が続きました。

# 自衛隊を紛争地の南スーダンに送るな



9・19おおさか  
総がかり集会開かれる

九月十九日、戦争法が強行されて一年目を迎える怒りの集会が、西区・うつぼ公園で、五千人参加で開かれました。大阪原水協本部も岩田理事長を先頭に参加しました。集会では、戦争法を強行した安倍政権打倒をめざして野党四党がせいぞろい。日本共産党、民進党、生活の党、社民党代表から危険な南スーダンへの自衛隊派遣と安倍暴走政権打倒が訴えられま

した。日本共産党・辰巳参院議員は、「戦争になれば民間輸送業者や自治体職員も加担させられることを国会で明らかにしました」、民進党・辻元衆院議員は、「南スーダンへの自衛隊の派遣が決まれば、少年兵だけでなく、民間人も殺す危険性が生まれま

も準備していません」と訴え、参加者から、大きな激励と連帯の拍手が送られました。集会後、参加者は、難波までパレードを行い、市民に「戦争法を廃案にしよう」「自衛隊を南スーダンに送るな」のシュプレヒコールで訴えました。

## 青年平和パワーがはじけました



九月十七日から三日間和泉市信太山で「ピースエッグ OSAKA 2016」が開かれ、全国から八十八人が参加しました。大阪原水協から松尾教史さんが実行委員会に入り、成功のため奮闘しました。日本平和委員会が主催し、大阪平和委員会の青年を中心に実行委員会が結成され、準備がすすめられました。1991年から二十五年間取り組まれてきた集会です。

一日目は、「戦争体験を引き継ぐ」「好きな憲法の条文をみつけよう」など多彩なテーマの分科会で学び合いました。二日目は、日本平和委員会理事・川田忠明さんの講演で学習。川田さんは「戦争のない世界は妄想ではない。戦争は人為的に人間が作り出したものだから、人間が意図すれば無くせるものです」と、平和を築き上げる大切さを訴えました。

参加した青年からは、議論・交流を通して深く学び「平和について、たくさんの方の考えや想いを聞くことができた」などの感想が寄せられました。

## 国連軍縮週間の

## つどい10・29へ

☆大阪府の後援がとれました。世界大会「国際会議宣言」起草委員長を務める富田宏治・関西学院大教授の国際的な話の内容にご期待を！

☆10月29日(土)13時半～  
☆大阪社会福祉指導センター4階  
谷町7丁目交差点西へ約100m  
(大阪原水協の裏側になります)

## 2017年ちひろカレンダー

申し込みが続いています。お早目に！